

ふるさとの昔 14

岩屋観音の祭り

勝山の岩屋観音は古くから地元の人々だけでなく中山道を行き来する商人や旅人たちにも深く信仰されてきました。ここでは毎年地元の人々によって祭りが行われてきました。

日露戦争(明治37~38年)の戦勝記念として3層の山車^{だし}が作られ、山車には提灯が飾られました。笛、太鼓、鐘で祭りばやしにぎやかに奏でられる中、山車が引き回され最後に岩屋観音堂に着きます。旧中山道の両側には果物や菓子を売る夜店が立ち並び、坂祝だけでなく近郷からも多くの人々が訪れにぎわったそうです。

太平洋戦争の末期から中断されていた祭りですが、戦後に復活されにぎわいがもどってきました。ところが旧中山道の交通量が次第に増え、祭りの行列が危険になってきたことに加え、山車の老朽化、祭りを担う青年たちの減少もあり昭和35年には中止になってしまいました。けれども平成の時代になると、地元の人々によって小型の山車が作られ祭りはよみがえりました。



大正9年の祭りの山車

FM 76.8MHz
さかほぎかう!
 パーソナリティ: 小栗かおる
毎月第三火曜日
18時~18時20分

次回のゲストは、町新規採用職員5名です。お楽しみに!

#新入職員 #職員募集

スマートフォンでもFMららを聴くことができます。
 FMららアプリダウンロードはこちらから。



蝌蚪以上蛙未満や成長中
 花畑の明るくなりし黄水仙
 あこの山もこの山もいま木の芽時
 里桜空の光をこぼしつつ
 字ごとに印半纏春まつり
 言の葉に遊ぶ仕合はせ花の下
 花真白花に似合ひの青き空
 お玉杓子のの字をかきて水光る
 飛花落花去りゆく日々の風の音

小関 美砂子
 小関 美砂子
 恩田 いせ子
 恩田 いせ子
 伊藤 文
 伊藤 文
 ほぎ子
 兼松 禎子
 兼松 禎子

広報文芸

町民俳句 文化協会さかはふり俳句会

6月のゴミ収集情報

【もえるごみ収集日は、月・水・金曜日です。】

※資源物収集日には、収集ボランティア「コスモス」がペットボトルキャップを回収しますので、ご協力ください。

※ごみの出し方については、正しく分別し、決められた日時に、集積所へ出してください。

不燃ごみ収集 10日(火)

缶・ビン(食品用・飲料用)を分けて「資源袋」に。
 金物、ガラスくずを分けて「もえないごみ収集袋」に。
 袋に入らない規定の大きさまでのごみは「粗大ごみシール」を貼って出してください。

資源物収集日 15日(日)

時間: 8時~10時
 場所: 町内各自治会公民館
 収集物: ペットボトル、食品トレイ、蛍光灯、
 水銀式体温計、紙パック、廃食用油、乾電池



おくやみ

高橋 勝實 様(深萱) 80歳

岡田 田鶴子 様(酒倉) 93歳